



神奈川高齢者生協機関紙 2016年7月号 NO.170

発行責任者 吉田 隆幸

〒231-0047

横浜市中区羽衣町2-7-10 関内駅前マークビル5階

Tel045-663-8825 Fax045-662-9662

Eメール kangawa-coop@koureikyou-k.com

神奈川高齢者生協

検索



第11回通常総代会を開催しました

理事長あいさつ

神奈川高齢者生協理事長 吉田 隆幸



超高齢社会が益々進み、社会保障の財源が厳しくなっています。我々を取り巻く環境は、益々厳しいものがありますが、当生協も新しい施策に沿って対応出来る力が必要となります。

当生協の2015年の実績は、利用高450,796千円（前年比横ばい）、剰余額マイナス17,041千円（前年は306千円の黒字）となりました。通所事業への介護報酬の減額と介護予防事業の減額が響きました。

こうした中で、常任理事会では、外部専門家に入つてもらい、当生協の経営データー分析や、事業所ヒヤリング等による経営分析を行ない、改善策の検討をすすめました。訪問介護は、利用高を伸ばすための営業強化策の検討、人員比率の検討、原価率の改善、通所事業は利用高を伸ばすための稼働率の対策、人員比率の検討、原価率の改善等と黒字化のための検討を行なつてきました。この検討作業は経営幹部、事業所所長、職員一同の自覚につながったと思っています。

2016年度計画は、・コスト削減策として、賞与予算を0・8月下げましたが、結果が良ければ上げることを考慮しています。前向きのための人事異動も進めました。デイあやとりが3年目で黒字基調が見えてきました。

新しい取り組みとして、①研修の充実策・現在も目指す介護の研修は続けていますが、今年はさらにサービスの質を上げるスキルアップをめざし、そのことが利用者の方の信頼につながり、利用者拡大にもつながることを目指します。②森の里の新しい事業所開設を目指します。③地域包括ケア推進のための研究会設置。（本日午前中、定期巡回型サービスの視察研修の報告会を開きました）当生協として定期巡回型サービスや小規模多機能施設や高齢者住宅等の総合サービスに取り組む姿勢を持ちたいと思っています。

最後に、今年4月だけの事業所の成績ですが明るい兆しがありました、この勢いを1年間続行できるよう幹部・所長・職員一同頑張つてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

今期役員の紹介

よろしくお願ひ致します



上段	西山	平林	岡田	矢吹	鈴木	星野	吉田	三澤	小瀬村和男	正弘	（藤沢地区理事・再任）	石井	稻葉	高取	昭夫	寺岡れい子	優子	（監事・再任）
下段	山口	乗松	大蔵	岩田由美子	律子	（伊勢原地区理事・再任）	（平塚地区理事・新任）	（常任理事・新任）	（伊勢原地区理事・再任）	（伊勢原地区理事・新任）	（員外・副理事長・新任）	（川崎北地区理事・新任）	（常任理事・新任）	（常任理事・新任）	（専務理事・再任）	（理事・新任）	（監事・再任）	（理事・新任）
上段	直子	朋子	美子	（相模原地区理事・新任）	（相模原地区理事・新任）	（伊勢原地区理事・再任）	（平塚地区理事・新任）	（常任理事・新任）	（伊勢原地区理事・再任）	（常任理事・新任）	（員外・副理事長・新任）	（川崎北地区理事・新任）	（常任理事・新任）	（常任理事・新任）	（監事・再任）	（監事・再任）	（監事・再任）	（監事・再任）
下段	（平塚地区理事・再任）	（平塚地区理事・再任）	（伊勢原地区理事・再任）															

退任された理事 (敬称略)

長い間、生協の発展のためにご奮闘頂き、ありがとうございました。
引き続き、ご指導をお願い致します。

伊藤 智
江川 富子
川島 俊也
加藤智恵子
瀬能恵津子
永崎秀一郎
宮内 涼子



代表して川島前副理事長より退任の挨拶を頂きました。



第11回通常総代会の発言集（要旨）



自信をもつて知人を紹介しました

伊勢原地区総代 荻山 美佐さん

いたゞ訪問介護事業所に入り、1年経過しました。これまで続けてこれたのには、居心地の世さがあります。職員の方とは話しやすいので、不安に思つてのことや、利用者の方への接し方などを気軽に相談できます。合わせて、働きやすい環境があります。ヘルパー一人ひとりの特性や能力に合ったシフトを作ってくれます。そしてもう一つ心強いのは、ベテランヘルパーの方々が、土日、早朝・晩入つて下さるので、子育て世代の私たちが無理なく働けます。

このような理由で、自信をもつて知人を紹介し、一緒にこの事業所で働いています。



紹介により、働く仲間が増えました

伊勢原地区総代 斎藤 知子



目指す介護の実践

平塚地区総代 金子 美希さん

毎月末の定例会で、「目指す介護」実施要領を項目ずつ読み合っています。そして訪問介護経験の中で当てはまる事例などを挙げて、話し合いをしてきました。利用者の方を「(姓)さん」とお呼びすることは、下のお名前でお呼びしないと分からぬ認知症の利用者の方を除いて、徹底できるようになつて来ました。自己覚知についても着目し、事例とともに、ケアを見直す話し合いをすすめています。何度も繰り返し、振り返ることで定着できるようになります。まだ確実に100%出来ていないこともありますが、積み重ねていく中で、資質、技術の向上につなげていきます。



介護過程の書類作成を分担し合って

三浦半島地区総代 井手 弥生さん

昨年度から「介護過程」関係書類の作成をス

タッフで分担して行なっています。最初は書き方もよく分からなかつたのですが、何回かやつていく中で、利用者一人ひとりの方に合つた細かい計画を考えられるようになりました。この一連の作業を行なつたことにより、利用者の方を見つめ直し、考える良い機会となりました。

ヘルパーさんが気持ちよく働けるように心を碎くこと、ヘルパーさんと顔を合わせて悩みを共有すること、気軽に事務所に来てもらえるような雰囲気と環境づくりを目指すことをすすめてきました。そうした結果、ヘルパーさんが知人のヘルパーを紹介して下さり、30～40歳代のヘルパーさんが7人になりました。この世代は子育て世代ですが、お子さんの急な病気や、学校行事では休めるように、年上のヘルパーさんには、仕事と趣味を楽しめるように、お互いをフォローして、気持ちよく働いていただけるようにすすめています。

小規模地域密着ディイとして、今まで以上に、ケアマネと密に連絡を取り合い、良い関係を築いていきたいと思います。一人の利用者の方には、私たちだけではなく、地域の多くの方たちが関わっています。送迎時の地域の方々への挨拶も大事な仕事です。私は利用者の方に寄り添いながら自立を支援していきます。

第11回通常総代会の発言集（要旨）



たむら通所の今後の取り組み

平塚地区総代 綿貫 研志さん

前年度は、高齢者住宅にお住まいの利用者の方々が、他の事業所に移られたために、利用高が大きく減少しました。今年度は、スタッフが「新され、最初に取り組んだことは、管理的介護を脱却するために、「目指す介護」の振り返りをスタッフミーティングに取り入れたことです。また、利用者の方に合わせた生活機能訓練と社会交流を通じ、「自立を支援」し、「自己選択を尊重」する事業所にしてきました。

こうした取り組みの中で、ケアマネから新規利用者の方の紹介を頂けるようになりました。また、以前利用されていた高齢者住宅にお住まいの方の利用再開が始まり、今年度4～5月の予算を達成出来ました。

この結果に甘んじることなく、精進していきます。



今後の高齢者の組合員活動

相模原地区総代 篠田 昭二

議案に「多彩な取り組みを地区単位にする」とあるが、組合員の住居の近くの公民館や自治会館での活動を希望します。呼びかけなどをすすめるために、住所別の組合員名簿が必要です。また本部から組合員に対するアンケート調査も考えられる。この件についての考え方を聞きたい。



人材確保のための具体策は

川崎北地区総代 鈴木 重光

事業の継続と推進のためには、人材の確保が大きな課題となっています。事業所の力だけでは限界があります。生協全体としての具体策を聞きたい。

旅行クラブを創りたい

横浜地区総代 石井 吉弘

移送サービスの運転を担っています。利用者の方の中で、旅行に行きたいけれど、行けないということを聞きます。その方々のために、旅行クラブを立ち上げて、私も一緒に楽しみたいと思います。



質問・意見に対する回答

専務理事 稲葉 壮二

相模原地区的組合員に対するお知らせ活動や、アンケートの提案については、組合員活動を推進するために、どんなことが出来るか組合員活動委員会でも話し合いをすすめます。

人材の確保について、伊勢原地区の事例の発言がありました。これまでに3事業所で7名の方を、職員の紹介により採用し、働いて頂いています。この取り組みで、大きな効果が出ていますので、引き続き推進して行きたいと思います。合わせて、川崎市内は東京に近いこともあり、特に採用が厳しい地区であるとの認識を持っています。事業所とも相談しながら、特別対策も含めて考えていくたいと思います。

質問・意見に対する回答

専務理事 稲葉 壮二

相模原地区的組合員に対するお知らせ活動や、アンケートの提案については、組合員活動を推進するために、どんなことが出来るか組合員活動委員会でも話し合いをすすめます。

人材の確保について、伊勢原地区の事例の発言がありました。これまでに3事業所で7名の方を、職員の紹介により採用し、働いて頂いています。この取り組みで、大きな効果が出ていますので、引き続き推進して行きたいと思います。合わせて、川崎市内は東京に近いこともあり、特に採用が厳しい地区であるとの認識を持っています。事業所とも相談しながら、特別対策も含めて考えていくたいと思います。

事業所だより

ケアステーションたむら 通所介護事業所

〒254-0014
平塚市四之宮 7-12-27
電話 0463-52-1052
Fax 0463-52-1053

『たむら農園』 & 『七夕飾り』

所長 綿貫研志

たむら通所介護事業所では、利用者の方々の自立支援の一環として、『たむら農園』 & 『七夕飾り』が始まり、社会参加、社会交流が盛んになっています。

農園の栽培で困った時は、詳しい利用者の方に尋ねて、アドバイスを頂いています。利用者の方々と一緒に農園へ行き、夏野菜の成長をスタッフと楽しんでいる光景も見られ、収穫と食事提供を楽しみにしているご様子です。

たむら農園では、「ゴーヤ」、「ナス」、「トマト」、「ピーマン」、「いんげん」、「絹さや」を栽培中です。

平塚は毎年7月になると、全国的に有名な七夕祭りが開催されます。それに伴いまして、たむら通所介護事業所でも七夕飾りを制作しています。「願い事」、「吹き流し」、「折り紙」、「独自の作品」等々が徐々に完成し、竹飾りになってきました。男性、女性を問わず、利用者の方々に参加していただいております。

これからも、利用者の方々の自立支援と自己決定尊重のために、スタッフ一同邁進して参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。



この度、常勤ヘルパーとして働かせていただきました事になりました、荻山と申します。
訪問介護は、限られた時間ではありますが、一人ひとりとじっくり向き合えるので魅力を感じています。そんな魅力的な仕事を、居心地の良い環境の中でさせて頂くことに、やりがいと幸せを感じています。また、子どもがいても無理なく働ける事に喜びを感じております。しかし常勤になるという事は今まで以上に責任を持つて仕事をしなければなりません。今までは、やや受身的な仕事のやり方でしたが、常勤になることで自発的な行動が必要になると思います。私には大きな課題です。

課題はたくさんありますが、早く戦力になれるように、まずは目の前にある仕事をしつかりとこなしていくこうと思います。
そして、いたど訪問介護事業所のチャームポイントの働きやすい環境作りに協力できるように努力してまいります。



新入常勤職員紹介
ケアステーション
いたど
常勤介護員
荻山 美佐



新入常勤職員紹介

連載11



私の故郷・ふるさと ・古さと・旧さと



皆さんのふるさとをご紹介下さい! どしどし投稿をお待ちしております。

川崎中部ヘルパーステーション 小池 一成

私が育った所は横浜市港南区ですが、現在住んでいる海老名市をご紹介したいと思います。

神奈川県のほぼ中央に位置し、南北に長い地形で、西は相模川を隔てて厚木市に、北は座間市、東は大和市・綾瀬市、南は藤沢市・高座郡寒川町に接しています。南北に長い地形の中央には、通称「相模横山九里の土手」といわれる相模丘陵の西崖が縦断し、西部の平地と東部の丘陵地帯に大きく二分されています。水田地帯は、温暖な気候と肥沃な土地に恵まれた穀倉地帯であり、丘陵地帯は年々宅地開発が進み、著しい変貌を見せてています。

海老名 SA・メロンパンが有名だと思いますがそれだけではありません。特産品としては、いちご・いちごワイン・えびな吟醸（日本酒）などなど・・・農産物ではトマトやとうもろこしもあります。

ららぽーと海老名やビナウォークなど駅前には大型商業施設も出来、にぎやかな街となりました。

海老名のシンボル「七重の塔」は、平成4年（1992）に市制20周年を記念して観光の象徴として建てられました。奈良時代の海老名にあった相模国分寺の七重塔を1/3に縮小して再現したものです。



えびーにや

ゆるきやらは「えびーにや」です。2015年度はゆるきやらグランプリ不出馬だったようですが.....

弥生神社（毎年、家族と初詣に来ています）

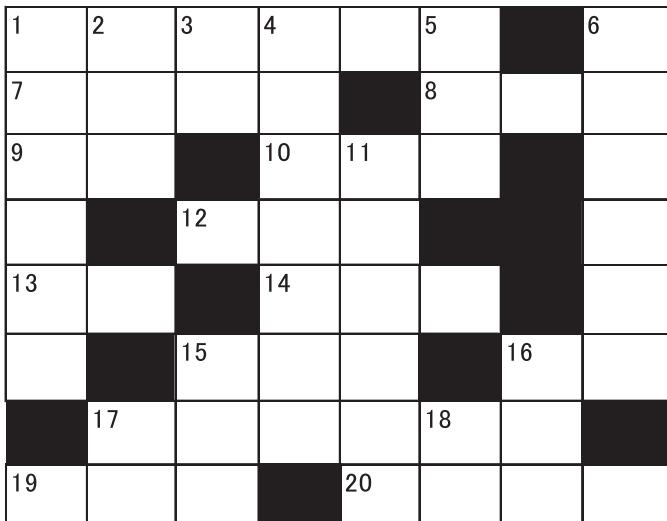


弥生神社は、旧海老名村と周辺の氏神様を、明治時代に合祀した神社です。安産・子授けの神様として崇敬されています。境内には海老名の養蚕の名残をとどめる蚕影(こかけ)神社もお祀りしています。高台にある社殿からは海老名の街と丹沢の山並みが見渡せます。簡単な紹介でしたが、古さと新しさの混在したこの街が、私は結構気に入っています。

クロスワード

小天狗さん 作

難易度はチョイ高め、さあ挑戦!!



ヨコのカギ

- 1 米の銘柄、秋田のかわいい娘。
- 7 痩せてしまって昔の面影がない、まるで○○○だ。
- 8 地球の形。
- 9 教え示すこと。
- 10 土木工事に従事する人。
- 12 きれいにする行為。
- 13 鼻の長い大きな動物。
- 14 ドラキュラの好物。
- 15 ○○○と俺とは同期の桜。。。
- 16 兄弟の子どもで男の子。
- 17 進行状況のこと。
- 19 仕事の位を退くこと。
- 20 イギリスの首都。

言葉を全部うめて下さい。

締め切りは8月20日（当日消印有効）
解答を、葉書かFAX045-662-9662で本部までお送り下さい。

お便りや趣味の作品の投稿も合わせてお寄せ下さい。正解者には抽選で、5名様にクオカードを差し上げます。

5月号の正解は、「しんりょくさつきばれ」でした。

たくさんの方からお送り頂き、ありがとうございます。
抽選で5名様にクオカードをお送りさせて頂きました。

タテのカギ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
今の総理大臣。																		
お茶を飲むところ。																		
物事が多いこと。																		
新撰組隊長。																		
世間のこと。																		
運動会の別の言い方。																		
日本人の好きな寿司ネタ。トロー																		
リングで釣る。																		
淡水と海水が混ざったところ。																		
関西弁でお尻のこと。																		
饅頭の中身。																		
月・火の次。																		

クロスワードの作品募集！

クロスワード以外の「頭の体操」的なものなら何でもOK!!です。
かがやいてに掲載させて頂いた方には、粗品ですが、お礼を差し上げます。



介護保険外生活支援サービス 「孫の手」サービス

基本料金:1時間 1,500円 家事のお手伝い、庭の掃き掃除など

1,700円 草取り、剪定作業、家具の運搬など

別途、消費税と作業者の交通費実費を申受けます。

ご依頼内容をお聞きし、お見積を提出致します。



理事会たより

2016年度第1回理事会 6月19日15時45分～15時50分 コンベンションルーム AP 横浜駅西口

議決事項

1. 理事長・副理事長・専務理事・常任理事、及び代表理事選任の件

下記のように議決しました。今期より常任理事を選任しました。

理事長・代表理事 吉田 隆幸（再任）

副理事長 星野 宗吾（新任）

専務理事・代表理事 稲葉 壮二（再任）

常任理事・通所統括 岡田 伸男（新任）

常任理事・組活担当 寺岡 れい子（新任）

常任理事・事務局長 矢吹 美樹（新任）



星野 宗吾 副理事長

社会福祉法人やまねっと

計画相談支援員などを在職中

2016年度第2回理事会 6月27日13時～15時30分 本部会議室

議決事項

1. 理事の役割分担

各理事が担う専門委員会等の役割を決定しました。

2. 役員報酬額の決定

役員の報酬額を決定しました。各役員の報酬額は前期と同額とし、専務理事は前期の赤字超過実績の責任をとり、2割減としました。

監事は監事会の議決により前期と同額とすることが報告されました。

報告事項

1. 夏季賞与の支給について

常勤職員 0.8ヶ月、非常勤職員 0.25ヶ月の支給とすることが報告されました。

経営報告 5月の結果

組合員数 5月末組合員数 2,664名

24名が新規に加入され、7名が死亡などにより脱退されました。

出資金額 5月末出資金額 3,298.4万円

34.1万円の増資があり、脱退などで2万円の減資がありました。

増資に参加された組合員は、50名となり着実に増加しています。

利用金額 3,956.4万円 予算比 101.6% 前年比 104.4%

4～5月累計予算比 102.7% 前年比 105.1%

経常剰余 55.6万円 予算差+62.1万円

4～5月累計額 198万円 予算差+227万円

